

大阪歴史博物館 特集展示
「新収品お披露目展」
を開催します

大阪歴史博物館では、令和8年（2026）7月1日（水）から9月7日（月）まで、特集展示「新収品お披露目展」を開催します。



大阪歴史博物館では開館以来、大阪を中心とする地域の歴史と文化を広く市民に紹介し、理解を深めていただくことを事業運営の基本方針としています。この基本方針に沿った資料の収集は博物館活動の根幹でもあり、当館では毎年、市民の皆様からご寄贈いただいたさまざまな資料を保管し、研究や展示等に活用しています。

今回の展示では、令和7年度に新たに館藏品となった多くのご寄贈品から、未公開のものを中心に、約50点をご紹介します。

おもな展示資料

田中塊堂書「仮名に生きて」

(たなかかいどう しょ 「かなに生きて」)

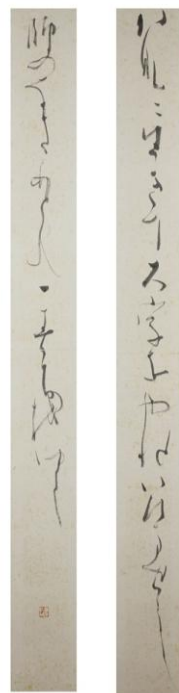
昭和時代 大阪歴史博物館蔵

書家の田中塊堂（1896-1976）による作品及び塊堂が収集した史料など総数502点の寄贈を受けました。塊堂は独学で仮名、古筆を研究し、研究の一環で集めた資料群は古代から近世の古写経、和歌切、書状断簡など多岐に渡ります。さらに、ダイナミックに書く“大字(だいじ)かな”で書の表現を広めた一人となりました。

本品は、自詠の歌を揮毫して二曲屏風に仕立てたものです。師とは川谷尚亭(かわたに しょうてい)（1886-1933）のことです。尚亭は塊堂に「大きな仮名をやったらどうか」と提案をしました。この歌のとおり、塊堂は仮名の研究に生涯を捧げて新たな書の道を切り開きました。書家・塊堂の強い意志を感じる一首です。

【釈文】

仮名に生きて大字をやれといひませし師のなきあとの一筋をゆく



役者絵葉書 初代中村鴈治郎の紙治 吉川観方面

(やくしゃええはがき しょだいなかむらがんじろうのかみじ よしかわかんぼうが)

大正～昭和時代初期 大阪歴史博物館蔵 (森西真弓氏寄贈)

上方芸能研究者・評論家の森西真弓氏から寄贈いただいた歌舞伎関係資料は、初代中村鴈治郎（1860-1935）の周辺を物語る資料群で、「鴈治郎飴」の容器など希少な資料も含まれています。本品は松竹で舞台や衣装の考証にも携わった画家、吉川観方（1894-1979）が描いた初代鴈治郎の絵葉書で、当たり役「河庄」紙屋治兵衛の大首絵です。



大林組創業五十年記念品「窯青釉八嘉久飾皿」

(おおばやしぐみそうぎょうごじゅうねんきねんひん「ようせいゆうはっかくかざりざら」)
昭和17年(1942) 大阪歴史博物館蔵(柏原卓之氏寄贈)

大林組の創業50年を記念して製作された飾り皿です。中央に中之島側から見た大林組本店(現・ルポンドシエルビル)を描き、周りには松竹梅と大林家の定紋である柏葉をデザインしています。上下左右にある5つの「十」は50年をあらわしたものです。本品は京都の東九条にあった泰山製陶所の製作で、裏面には「紀元一八九二年 創業五十年記念 株式会社大林組」と「泰山」の刻印があります。



半截花唐草文軒平瓦

(はんさいはなからくさもんのきひらがわら)
淀川河床(大阪市東淀川区・薬師堂廃寺)採集
平安時代(11~12世紀) 大阪歴史博物館蔵(江谷寛氏寄贈)

現在の東淀川区柴島付近にはかつて薬師堂という村がありましたが、明治期の淀川改修により移転し、その跡地は河床となりました。本品は淀川河床から採集された遺物群の一つで、現在の旭区から東淀川区にかけて複数の河床遺跡の存在を明らかにした契機となるものです。淀川流域の流通や信仰の実態を知るうえで重要な手がかりとなります。



なお、「薬師堂」の村名は奈良時代の高僧・行基が開創した寺にちなむとの言い伝えがあり、採集された瓦との関連が注目されます。

開催概要

- 【名称】 特集展示「新収品お披露目展」
- 【主催】 大阪歴史博物館
- 【会期】 令和8年(2026)7月1日(水)～9月7日(月)
- 【休館日】 火曜日 ただし、8月11日(火・祝)と翌12日(水)は開館
- 【開館時間】 午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
- 【会場】 大阪歴史博物館 8階 特集展示室
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32
電話 06-6946-5728 ファックス 06-6946-2662
<https://www.osakamushis.jp/>
(最寄駅)Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅
②・⑨号出口 大阪シティバス「馬場町」バス停前
- 【観覧料】 常設展示観覧料でご覧になれます。
大人600円(540円)、高校生・大学生400円(360円)
※()内は20名以上の団体割引料金
※中学生以下・大阪市内在住の65歳以上(要証明証提示)の方、
障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料
- 【展示資料数】 約50点

取材について

取材をご希望の場合は、事前に下記担当までご連絡ください。
(連絡先) 大阪歴史博物館 企画広報課 企画広報係
電話 06-6946-5728 ファックス 06-6946-2662

■ 広報用画像一覧

1



2



3



4



5



<お問合せ先>

大阪歴史博物館 企画広報課 企画広報係

Email: koho@osakamushis.jp

TEL: 06-6946-0989 FAX: 06-6946-2662

〒540-0008 大阪府中央区大手前4丁目1-32